

鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチン フルミスト[®]点鼻液を接種される方・ 保護者の方へ

〔監修〕 川崎医科大学 小児科学 特任教授 中野 貴司 先生

○ フルミスト点鼻液はこんなワクチンです

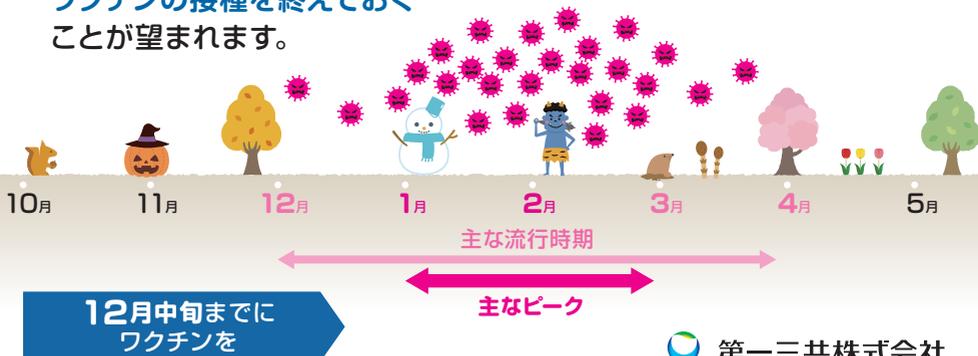
- 日本初となる、鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチンです。
- 鼻へ噴霧するため、針を刺す必要がありません。
- 2～18歳の方が対象です。
- フルミスト点鼻液のワクチン接種は、**1回分で完了**です。
(左右それぞれの鼻へワクチンを噴霧すれば、終わりです)
- フルミスト点鼻液を接種された方は、積極的に吸入(鼻ですする)する必要はありません。
- ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛み、頭痛などの副反応が現れることがあります。まれに、ショックやアナフィラキシーなどの重大な副反応が現れることもあります。いつもと違う体調変化や異常を認めた場合は、速やかに医師にご連絡ください。



○ いつ頃からワクチンを接種すればいいの？



- インフルエンザは、例年12月～3月頃に流行し、1月～2月にピークを迎えることが多いので、**12月中旬までにインフルエンザワクチンの接種を終えておく**ことが望めます。





○ フルミスト点鼻液 接種後の注意

- フルミスト点鼻液の接種後30分間は、アナフィラキシーなどの急な副反応が起こることがあります。医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- 接種当日は、入浴しても差し支えありません。
- 接種当日は、いつも通りの生活をしても構いませんが、激しい運動は避けましょう。
- フルミスト点鼻液の接種後1~2週間は、重度の免疫不全者との密接な接触は避けてください。
- フルミスト点鼻液のワクチン接種時に、医師が必要と認めた場合は、**他のワクチンも同時に接種**することができます。他のワクチン接種を希望される際は、医師にご相談ください。



医療機関名



第一三共株式会社